

〈例会山行報告〉

柳生街道・笠置～柳生～笠置

【日 時】 2023年5月28日(日) 【天 候】 晴時々曇り
【参加者】 CL(救急)I井、SLH島、SLK藤、K藤、Y崎、K林、(写真)K原、
O村智、(記録)H部史、H部美

【行 程】 「往」京都 8:16=9:03 木津 9:28=9:34 加茂 9:40=9:47 笠置
「復」笠置 15:27=加茂=木津=京都 16:51

今日は13名の参加申し込みでしたが3名が体調不良で10名で出発、心配された天候も晴れ時々曇とまずまずの中、京都駅 8:16 発奈良行きに乗車。

木津、加茂で乗り換え加茂からはワンマンのディデルカーと変化に富んだ、木津川沿いの遠足気分も味わいながら10時前笠置駅着です。

【9:55】昔懐かしい「昭和レトロ」な看板と風情の残るメインストリートを辿りながら笠置大橋、木津川へ向かう。ゴロゴロ巨岩の転がる木津川沿いの道では地元の清掃ボランティア活動の方々に『ごくろうさまです』と声かけして通らせてもらう。

【10:30】布目川発電所からは布目川沿いに、岩の川底に水に削られ無数に大小の穴があいた「甌穴群」に立ち寄りたりしながらゆるい登りで上流へ。

【11:25】布目川発電所取水口で休憩後奈良県側に入る、柳生窯の先で山手に入り「剣塚(古城山)」で【12:10～12:45】の昼休憩をとる。

周遊コースに戻り【13:10】柳生十兵衛が植えたとされる「十兵衛杉」に立ち寄る。大きく枝を広げた初代の杉は残念ながら落雷により枯れ二代目に引き継がれていた。収穫の終わった茶畑を見ながら【13:35】京都府との県境近くの「阿対(あたや)の石仏」に到着、流行り病にご利益のある阿弥陀様とお豆腐を供えると子宝に恵まれるといわれる地藏菩薩様が並んでおられた。

【14:10～50】笠置寺にお参りする。境内は800mの周遊コースになっていて15mの巨石の弥勒磨崖仏、胎内くぐり、二の丸跡など変化と高低差があり参拝料@300は大変値打ちがありました。チャンスがあれば紅葉の頃もう一度訪れてみたいです。

【15:10】笠置駅着、ここで柳生・笠置周遊コースの前半の部を終了解散しました。一名は朝とコースを変え三重県「柘植」経由の草津線で帰宅です。 (H部史記)



十兵衛杉付近



打ち上げ